

ギカイだより

1

GIKAI DAYORI contents

- 12月定例会の概要……………2
- 一般質問……………3～5
- 委員会レポート……………6
- 審議結果・インターネット配信等…7
- 会派合同研修会等……………8
- 現場視察……………9～11

2



3



発見!

わがまちの
おすすめスポット



知る人ぞ知る!? さて、ここはどこでしょう? こたえは裏表紙をご覧ください。→

12月定例会の概要

12月定例会では、初日に市長から条例の一部改正案11件、補正予算案6件、工事の請負契約などその他議案2件が提案され、坂出市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案ほか5件を原案のとおり可決したほか、9月定例会で継続審査となっていた決算認定案11件を認定しました。

追加議案として、特定事業契約1件、工事の請負契約1件が提案されました。提案された条例改正案等は、各常任委員会での審査を経て（一部委員会への付託を省略）、いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には議会運営委員会より提出された坂出市議会議員定数条例の一部改正案が追加提案され、原案のとおり可決しました。

（議案の審議結果は7ページをご覧ください。）

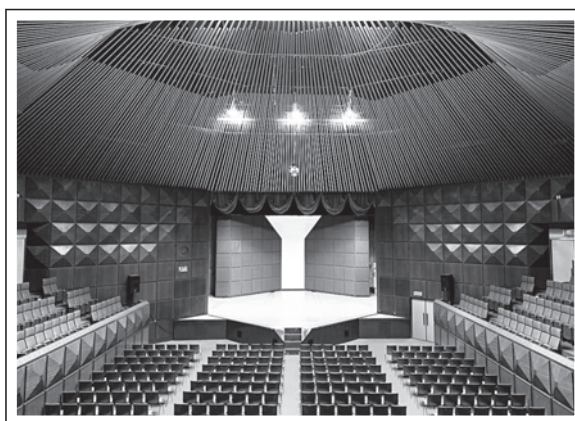


工事の請負契約について

市民ホールの改修工事を行っています

平成31年4月から休館している市民ホールについて、浸水対策工事に続き、機械設備工事、電気設備工事及び建築工事が行われます。

工事内容は、トイレ設備の改修（洋式化・多機能化）、舞台照明設備・舞台電源設備、客室天井（特定天井）、舞台床・客室・ホワイエ床の改修などを行うものです。



補正概要

衛生費

予防接種委託料 7,625万円

インフルエンザ及び肺炎球菌ワクチンの予防接種に係る自己負担額を軽減するため、県の助成事業に本市も上乗せで助成事業を実施



教育費

デジタル教材購入 1,815万円

GIGAスクール事業に合わせて、小中学校各5教科のタブレット端末用ドリル（AI搭載）を購入



Q&A

一般質問

くすい つねお
楠井 常夫 議員

新政会



新年度におけるさらなる
コロナ対策は

Q 新型コロナウイルス感染症対策として様々な施策を実施してきたが、各地でクラスターが発生するなど、今後も予断を許さない状況が続くと思われる。新年度における新たな感染者を出さない対策やクラスターを発生させない対策、また、経済や生活支援対策は考えているのか。

A 感染予防やクラスターの防止には、市民一人一人が感染対策を徹底するよう啓発に努めることも、全市民を対象としたワクチン接種が重要な事業であると考えています。ワクチンの供給が可能となった場合には、速やかに接種を開始できるように、実施体制の構築に向けて準備を進めていきたいと考えています。

A 市民生活に深刻な影響を及ぼす局面が訪れた場合には、感染拡大防止対策や生活支援、地域経済支援など、最善の施策に躊躇なく全力で取り組んでいきます。

(総務部長)

来年度からの少人数学級の
実現の見通しと市としての
取組は

Q 学力向上や個性の伸長など、よい成果が期待できると思われる、少人数(35人)学級の実現の見通しと本市の取組について伺う。

A 新型コロナウイルス感染症対策で教室の3密回避のため、文部科学省が小中学校の少人数学級の拡充に向けた検討を進めており、教育改革の柱の一つとして、来年度からの段階的な導入を目指していることと承知しています。学級編制基準の引き下げを含め、少人数によるきめ細やかな指導体制の計画的な整備を進めようとしていることから、その実現に期待しているところです。

市教育委員会としては、引き続き、県教育委員会に対して、全ての学年で定数措置による35人以下学級編制が実現できるように強く要望してまいります。

(教育長)



質問の項目
・安全・安心なまちづくりについて
・市主催の行事について

うえはら ゆたか
植原 泰 議員

無所属



セアカゴケグモへの対応策は

Q 危険生物であるセアカゴケグモの生息が市内全域に拡大している。活発に活動し始める春先に、市の広報やチラシ等を使って注意喚起できないか。

A セアカゴケグモが発見された場合、市ホームページへ発見日及び発見場所、発見した個体の数量や駆除方法等についての掲載を行うとともに、近隣住民等へのお知らせを配布しています。

今後の注意喚起については、多くの市民の方に情報を提供できるように、活発に活動し始める春先において、市広報への掲載とチラシ等も使用した注意喚起について検討していきたいと考えています。

(建設経済部長)

質問の項目
・交通安全対策について

Q 運転免許証返納後の高齢者の生活圏を守り、国の支援事業を利用するためにも個別計画の策定を進めてはどうか。

A 平成22年度に坂出市公共交通総合連携計画を策定しており、この計画に基づき、公共交通空白地域の解消を図るため、平成23年からデマンド型乗合タクシーの運行を開始しています。また、市街地では平成24年から循環バスの運行を開始し、令和2年10月からは中心市街地における利便性の向上に努めています。

今後は、立地適正化計画における、まちづくりの基本方針である、コンパクトシティ・プラス・ネットワークの実現に向け、公共交通の連携強化を図るため、地域公共交通計画の作成にも取り組んでいきたいと考えています。

(建設経済部参事)



一般質問

わかたにしゅうじ
若谷 修治 議員
市民グループ未来の会



就学前教育の重要性の認識は

Q 乳幼児期は、生涯にわたる人格形成及び小学校以降の教育の基礎が培われる大切な時期であり、やり抜く力や自尊心などの非認知スキルは、数値では測れない内面の力になると言われている。その重要性をどのように認識しているか。

A 幼児期に最も効果的に獲得できると言われている非認知能力を育てるには、愛着と自制心が必要です。「愛してほしい」「見てほしい」「認めてほしい」の3つが満たされることで、子供は安心感と信頼感を得ることができ、非認知能力の土台ができます。非認知能力が育つと成長志向でチャレンジができる子、自分の背中を押せる子になります。

幼稚園・保育所・認定こども園では、諦めずにチャレンジする一人一人の子供の心情・意欲・態度を理解し、主体的な生活や遊びを通して、心豊かな人間性や幼児期の学びを今後も育んでいきます。

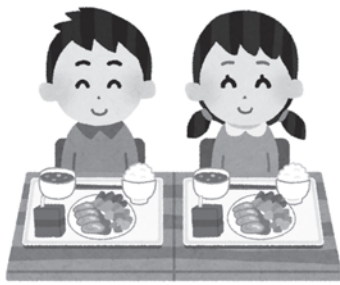
(市長)

学校給食費に係る公会計化の導入についての考えは

Q 文部科学省が学校給食費に係る公会計化等の進捗状況調査の結果を公表したが、本市の回答と開始予定時期について伺う。

A 当該調査への回答は、「準備検討している」と回答しています。学校給食費の公会計化については、香川県内でも実施している自治体があることから、先進自治体の状況を参考に、新しい学校給食センターが令和4年度から運用開始することに併せ、本市においても、調査・研究していきたいと考えています。

(教育部長)



質問の主な項目
・認定こども園への移行について
・命を守る教育について

まえかわ まさや
前川 昌也 議員
市民グループ未来の会



市長は次期市長選挙に立候補を表明したが、次の4年間の具体的なビジョンは

Q 本市の将来のために、市長はまちづくりの最高の設計者でなければならぬと考える。市長は市長選挙に立候補を表明したが、次の4年間にやりたいことは何か、具体的なビジョンを伺う。

A 公共施設の老朽化対策と適正配置は喫緊の課題と思っております。とりわけ、学校再編整備は、新年度に検討委員会を設置し、最適な規模で最大限の機能を発揮できる教育環境の実現に向けて、明確な道筋をつけていきます。あわせて、今年度末までに策定する個別施設計画に基づき、新年度から総合的かつ計画的な公共施設の管理を本格的に始動させるとともに、適正配置についても検討を進め、老朽化が顕著な田尾火葬場の建て替えについても本格的な検討に入っていきます。

これらに加え、地域経済の活性化、坂出ニューポートプランの具現化、地域コミュニティの活性化、子育て支援や人口増対策など、これまでに取り組んできた施策のさらなる深化を図っていききたいと考えています。

(市長)

コミュニティセンター整備についての見解は

Q 地域住民の拠点や安全・安心なまちづくりのため、公民館からコミュニティセンターへの転換、また、コミュニティセンターの整備をしてはどうか。

A 多様化する地域の課題に的確に対応していくためには、コミュニティセンターの整備も有効な手段の一つと考えますが、ハード面での整備に併せて、地域コミュニティというソフト面での整備も推進する必要があると。

コミュニティセンターの整備については、地域の皆様と意見交換を行うなど、引き続き、本市の実情に応じた地域コミュニティの在り方についての議論を進め、その進捗状況や本市における地域コミュニティの方向性等、各地域の状況も勘案する中で、公民館の在り方等も含めて検討を進めていきたいと考えています。

(市長)

質問の主な項目
・新年度の予算編成について
・財政調整基金について

など

Q&A

一般質問

ひがしはら あきら
東原 章 議員
 市民グループ未来の会



SakaBizの進捗状況は

Q センター長を含むスタッフの選定やセンターの施設整備の進捗状況はどうなっているのか。
 また、坂出商工会議所との業務面でのすみ分けはできているのか。

A 相談体制としては、事業者の相談に対応するセンター長及びそれを補佐する事務スタッフを予定しています。センター長は三次にわたる選考を経て1名を選考し、ほかの先行Biz等で研修を受講しています。

東館の整備は、施設設計や内装工事等、整備事業の大半を令和2年11月末日に完了し、通信環境の整備や備品配置等を行っています。
 (市長)

A 商工会議所は、融資や補助金等の手続に関する知識やノウハウ、またほかの支援機関とのネットワークも豊富に有しています。Bizはこれらの支援機関と連携することで、事業者がアイデアを実現させ、挑戦をより多くの成果につなげるような支援をしていきたいと考えています。
 (建設経済部長)

利用者の望む公共交通施策を

Q 路線バスを使って王越から市立病院まで来るには、デマンド型乗合タクシーより高額な料金が必要となるが割引などの料金体制は。

A 割引制度としては、路線バスは12歳未満の子供は半額、障がい者及び65歳以上の運転免許証自主返納者は、証明書の提示で半額となります。デマンド型乗合タクシーは割引制度はありませんが、小学生未満は無料です。
 (建設経済部参事)

Q デマンド型乗合タクシーは、利用者や地域からもっと停留所を増やしてほしい等の要望が多くあると聞いている。他県では、ドア・ツードアを取り入れている自治体もあるが、本市でもドア・ツードアを取り入れるなどの考えは。

A 電話をかけて予約をして来てもらうタクシーとのすみ分けもあるので、デマンド型乗合タクシーでのドア・ツードアというのは、制度的に難しいと考えています。
 (建設経済部参事)

質問の項目

- ・ 複合施設について

さんがわ よしえ
寒川 佳枝 議員
 公明党議員会



弱視の早期発見に向けた取組を

Q 日本小児眼科学会は、3歳児健診時に視力検査に加えて、フォトスクリーナー等を用いた屈折検査の実施を推奨している。3歳児健診の視力検査においてフォトスクリーナーを導入する考えはあるか。

A 当該検査機器は、現行の視力検査だけではわからない屈折異常のスクリーニングができるため、日本小児眼科学会などが、問診や視力検査に加えて併用が望ましいと提言しています。

本市においても、令和2年9月に、3歳児健診に従事する保健師や看護師を対象に、眼科専門医を講師として、3歳児健診時における視力検査の勉強会を実施するなど、当該検査機器についても研究を進めているところです。検査結果が数値となつて用紙に印刷されるため、精密検査の受診率が向上し、異常の早期発見・早期治療につながると期待されています。100万円を超え、高価な機器ではありますが、検討を進めていきたいと考えています。
 (市長)

公共施設等のトイレの手洗い用水栓の自動水栓化の状況は

Q トイレの手洗い用の水栓が自動水栓であると、感染症予防の観点からも安心である。市内の主な公共施設や学校、就学前施設等のトイレの手洗い場で、自動水栓になっているところはあるか。

A 本庁舎本館・合同庁舎及び府中湖力ヌー競技場トレーニングセンターが、自動水栓となっています。今年度、大橋記念図書館や市民ふれあい会館などの計12施設で、自動水栓に切り替える予定です。
 (総務部長)

A 小・中学校は、全ての学校では感知式の自動水栓は整備できていません。
 学校によって環境が異なることから、自動水栓化に向けての工法・工期・費用等について調査・研究していきたいと考えています。
 (教育部長)

A 幼稚園・保育所・認定こども園では、公立・私立ともに自動水栓を設置している施設はありません。就学前施設については、手洗い指導とともに、水の大切さを教える場でもあり、様々な種類の水栓に触れ、自分たちで水を出したり止めたりする体験を積むことも大切と考えています。
 (健康福祉部長)

委員会 レポート Report

付託議案 10件 教育民生 委員会
全議案全会一致で可決



学校給食センターを整備します

市内の給食調理場及び共同調理場の老朽化が進み、応急的な対応では構造上の問題や適切な衛生管理基準への対応が困難であるため、学校給食の在り方を検討した結果、学校給食センターを整備することとなりました。民間の活力を導入して、安全・安心な学校給食の提供を確保し、効率的な学校給食事業の実現を目指すため、事業者の選定に当たっては、公募型プロポーザル方式※を実施しました。

※公募型プロポーザル方式とは、業者の参加を公示により募り、業者から提案書の提出を受け、それを審査し、業者を選定する方式



外観イメージ

12月定例会の日程

11月30日	本会議	提案説明 質疑・討論・採決 決算審査特別委員長報告 への質疑・討論・採決
12月 4日	委員会 本会議	議会運営委員会の調査 議案質疑・委員会付託
12月 7日	本会議	一般質問(個人)
12月 8日	本会議 委員会	一般質問(個人) 議会運営委員会の調査
12月 9日	委員会	教育民生委員会の審査
12月10日	委員会	市民建設委員会の審査
12月11日	委員会	総務消防委員会の審査
12月18日	議員総会 本会議	委員長報告 委員長報告への質疑・ 討論・採決

付託議案 3件 総務消防 委員会
全議案全会一致で可決



選挙におけるコロナ対策を

今後予定されている選挙において、市民や選挙事務従事者等が安全・安心に選挙を行えるよう、投票用紙自動交付機や飛沫ブロッカーなどを購入し、感染症対策に努めます。

Q 入場時に検温を実施するための体温計を購入する予定はないのか。

A 発熱などの体調不良は選挙権の欠格事項とはならないため、体温計を購入する予定はありません。

なお、発熱など体調不良の場合は、受付時に申し出てもらえば、他の投票人から少し距離を置いた記載台を使用してもらい、投票後は消毒を入念に行うなどの措置を講じる予定です。

付託議案 4件 市民建設 委員会
全議案全会一致で可決



証明書自動交付機を設置します

マイナンバーカードを利用して戸籍や住民票などの証明書を取得できる、コンビニエンスストアと同様のマルチコピー機(証明書自動交付機)を、本庁舎1階ロビーに設置する予定です。

マイナンバーカードを保有している方は、自動交付機を利用いただくと、申請書を記入することなく、待ち時間もなく証明書を取得できるようになります。



写真はイメージです。

令和2年 12月定例会の審議結果

議員数=19名 表決参加議員数=18名 ※議長は表決には加わりません。
(議案第40号～議案第54号及び議発議案第1号に関しては17名、欠席議員1名)

全議員が賛成した議案
(可決・認定)

市長提出議案

予算	令和2年度坂出市一般会計補正予算(案)(第6号)など 6件
条例	坂出市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定についてなど 11件
決算	令和元年度坂出市一般会計決算認定についてなど 11件
その他	工事の請負契約についてなど 4件

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【議案内容等・審議結果】を
ご覧ください。

委員会提出議案

坂出市議会議員定数条例の一部を改正する条例制定について

坂出市議会議員定数条例を改正し、現在20人の議員定数を19人に改め、令和5年5月の任期満了に伴う選挙より施行します。

本市の人口は減少の一途をたどり、さらに、今期の議員を選出した平成31年の一般選挙においては、定数を上回る立候補があったものの、法定得票数以上の票を得て当選人となったのは、定数には満たない19名という結果でありました。

市民の負託に的確に応えるためには、選挙という市民の厳しい目で選ばれた議員による活発な議会活動・議員活動を展開していくことが肝要であると考えます。したがって、人口減少に歯止めがかからない状況の中、改選のたびに立候補者が減少している現状に鑑みますと、定数削減もやむなしとの決断に至ったものであります。

削減に当たりましては、市民の意思を市政に反映させるべく、我々議員自身がこれまで以上に自己研鑽に努め、議員活動に励むことはもちろん、議員を目指す人材を増やすための取組にも注力することでさらなる議会の活性化を図り、市政の発展と市民福祉の向上に、より一層尽力してまいりたい決意であります。

議会を視る・聴く

一般質問は香川テレビ放送網(KBN)の生放送またはインターネット配信(録画)でご覧になれます。インターネット配信は、市議会ホームページからご利用ください。

※録画映像は、本会議終了後、概ね5日以内(土日、祝日を除く)に配信を開始し、約4年間ご覧になれます。



1

1 ここをクリック!

1 市議会ホームページから「インターネット録画映像(一般質問のみ)」をクリックします。

2

2 ここをクリック!

2 「会議名でさがす」をクリックします。

※このほか「議員名」や「ことば」でもさがすことができます。

3

3 ここをクリック!

3 「令和2年12月定例会」をクリックすると、12月定例会の様子がご覧になれます。

新庁舎建設事業完成記念式典が開催されました！

平成29年6月から着手していた新庁舎建設事業が令和2年11月末をもって竣工に至り、12月15日に完成記念式典が開催されました。

新庁舎は免震構造を採用し、災害対策拠点としての機能を強化したほか、太陽光発電や井水を利用するなど、環境に配慮した設備を採用しています。



新庁舎完成
おめでとうで
おじやる!!

祝
竣工



第2回 会派合同研修会 を開催しました

「域学連携の現状と課題」 ～香川大学経済学部取組を事例として～

市議会では、全会派及び無所属議員の共催により、政務活動費を活用した会派合同研修会を開催しています。

令和2年7月21日の第1回会派合同研修会に引き続き、10月20日には、古川尚幸氏（香川大学経済学部教授）を講師に迎え、第2回会派合同研修会を開催しました。

坂出市に期待したいこと

- 観光資源としての
・瀬戸大橋の活用
- 空間資源としての
・コスモ石油跡の活用
・緑地帯の活用
・商店街空き店舗の活用
・坂出イオンの活用
- 人的資源としての
・高等学校・大学の活用



香川大学経済学部教授
古川 尚幸 氏

現場 視察

教育民生委員会が 「ひついし福王寺・夢・アート・スタジオ」 を視察しました！



令和2年度芸術振興事業として、福王寺一彦氏のご協力により旧櫃石小学校を利用した、アート展示及びアート工房「ひついし福王寺・夢・アート・スタジオ」について、令和2年11月19日に現場視察を行いました。

幻想的な作品等が多数展示されており、福王寺氏より説明を受けながら、地元櫃石自治会の皆様と見学させていただきました。

本市では、文化庁と日本藝術院が主催する社会貢献事業「子ども 夢・アート・アカデミー」において、福王寺氏に平成24年度から毎年、坂出市立東部小学校で授業を行っていただいています。

今年度からは、旧櫃石小学校を活用して、作品の制作活動を行い、創作過程の見学など地域の方々との芸術交流、また、市民を対象としたアート講座などを通じて、本市の芸術振興にご協力をいただいています。



ひついし福王寺・夢・アート・スタジオ

旧櫃石小学校の教室を利用して日本画や彫刻・版画などのアート作品展示や、福王寺一彦氏によるアート制作工房、一般の方を対象としたアート講座などを開催するものです。

- ※一般の公開時期については、広報等でお知らせします。
(お問い合わせ先:文化振興課)
- ※櫃石へは自家用車では入れません。
(バスをご利用ください。)



ここでも見られます♪

市役所1階の市民ロビーには、新庁舎完成を祝し、福王寺氏からご寄贈いただいた作品「三日月」が展示されています。



現場 視察

市民建設委員会が 「坂出ビジネスサポートセンター (Saka-Biz)」を視察しました!

全国のBiz支援センターをモデルとした経営相談等を行う、四国初となる企業や創業者の支援拠点「坂出ビジネスサポートセンター(Saka-Biz)」について、令和2年12月10日に視察しました。

中小企業・創業希望者の相談スペースやコワーキングスペース等を備えており、市役所東館1階に2月28日に開設予定です。



◆ Bizとは・・・経営上の課題を抱える中小企業や起業を志す人の、課題解決(売上向上)に対し、お金をかけず知恵を出して支援を行う経営相談拠点です。

主 な 事 業

① 個別経営相談事業

無料の個別経営相談を実施する。
対話を通じて、相談者自身も気づいていない強みを見出し、それらを活かした課題解決策や売上向上策を提案する。

② 連携事業

企業間のマッチング・コラボレーションを促し、地域全体の生産性向上につなげる。

③ 啓発事業

広く事業者等に対し、ステップアップ・課題解決のヒントになるセミナーや売上増加のポイントを学ぶワークショップの開催、情報発信等を行う。



地元企業の
皆さん、気軽に
相談に来てね



現場 視察

教育民生委員会が 「府中こども園」 を視察しました！

Renewal

令和2年4月から認定こども園に移行している「府中こども園」について、旧府中幼稚園の改修工事が完了したため、12月15日に現場視察を行いました。

調理場を新設したほか、1・2歳児用のトイレ、1階中廊下を増築し、遊戯室には空調が新設されました。

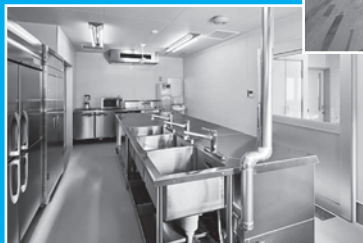
また、保育室は、収納やロッカー、手洗い台も設置され、園児は12月28日から、改修された園舎に登園しています。



保育室



幼児用トイレ



調理場



廊下





1 不動の滝

不動の滝はその名のとおり、滝のすぐ横に不動明王が祀られており、昔から修験道の場所として滝行を行っていたといわれています。雨の日の翌日など水量の多い時期には、特に見応えがあります。また冬には凍ることもあり、普段とは違った迫力のある氷瀑を見ることができます。

サヌカイトが採れる城山ならではの黒くてゴツゴツした岩肌からは、訪れた人を圧倒するほどの太古からのエネルギーを受け取ることができる、パワースポットです。

表紙の写真 氷点下の日が二日以上続くとこのように滝が凍ります。

2 姫塚

今から850年以上前に保元の乱に敗れた崇徳上皇が坂出の地に流されたことは有名な話ですが、上皇が坂出の地で生活されていた証の一つがこの姫塚です。この姫塚は五色台を望む田の中に盛土の上に建てられています。

地元の伝承では、流刑され御所ができるまでの間、国府の長官・綾高遠の館に隣接する長命寺を仮の住まいとされ、綾高遠はお世話をし、自らの娘にも上皇の身の回りの世話をさせていました。やがて2人の間に皇子と皇女が生まれ、皇子の名は顕末（あきすえ）といい菊の紋をもって綾高遠の跡継ぎとされました。皇女は若くして亡くなられこの地に埋葬され、それが姫塚として現在残っているといわれています。

参考文献：西行と崇徳上皇・その後の静御前（横井寛 著）
「郷土文化」第27号崇徳上皇御遺跡案内（財団法人鎌田共済会郷土博物館発行）



3 石灯笼

横津町には、南北に2つの神社があります。北に稲荷神社、南には八坂神社（幸神社）があり、写真は八坂神社にある石灯笼です。いわれは不明ですが、かつてこの石灯笼は本街道（市道京町・江尻線）の、横津町と江尻町を分ける横津川にかかる橋「高橋（タカバシ）」に据えられていたのが、道路拡張に伴い、八坂神社へと移動されたようです。



編集後記

毎朝、通学路の見守りに立っていると、寒風について学校に向かう子供たちのマスクに市松模様や麻の葉模様が目立ちます。「鬼滅の刃」の主人公・炭治郎（たんじろう）と妹・禰豆子（ねずこ）の衣装です。コロナ色の昨年の大きな社会現象となりました。

映画のプロモーションビデオでは、登場人物「柱」の1人、煉獄杏寿郎（れんごくきょうじゅろう）が、「俺は、俺の責務を全うする!」と言うセリフがあります。責務とは、弱い立場の人を守り、助けること。この心に大人も子供も、胸を打たれるのでしょうか。過酷な現実を前にしても諦めない主人公と仲間たちの不屈の姿。

冬は必ず春となります。大切な生命を守るための行動を、私たちも続けていきましょう。
(寒川)

広報広聴委員会 委員長……植原 泰 副委員長……丸岡豊和
委員……寒川佳枝 東原 章 若谷修治
齊藤義明 野角満昭 若杉輝久

次回開催は…
3月定例会を3月上旬
に、開催予定です。

